

教育振興会報告

Vol.19

発行 松山東雲女子大学・松山東雲短期大学教育振興会

発行日 2026[令和8]年8月

〒790-8531 松山市桑原3丁目2-1 tel 089-931-6211

Report about Promoting the Shinonome Education

Topics

2026年度松山東雲学園は創立140周年を迎えます。

日頃より学園と子どもたちを温かく支えてくださる保護者の皆様のご協力に、心より深く感謝申し上げます。

創立140周年記念式典を2026年11月10日に開催します。



Contents

役員名簿・2025年度教育振興会事業・決算報告	3	教務部報告	10
2026年度教育振興会予算書・2026年度行事予定表	4	入試部報告	11
2025年度クラブ活動報告	6	キリスト教センター報告	12
キャリア支援報告	8	Information & Campus News	13

残暑の候、教育振興会会員の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。本報告は、教育振興会の事業の一環として年1回発行されるものです。クラブ活動の様子や就職決定状況、各執行部活動をお知らせする内容が記載されていますので、どうかご一読ください。

松山東雲女子大学 松山東雲短期大学 教育振興会 会長 松尾 和久



教育振興会会員の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。平素より教育振興会の活動に対し、温かいご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、本学を取り巻く環境は、急速な少子化や社会構造の変化により、大きな転換期を迎えています。こうした中、2027年度から松山東雲短期大学「現代ビジネス学科」が学生募集を停止することとなりました。長年にわたり、多くの人材を地域社会に送り出してこられた同学科の歩みに深く敬意を表したいと思います。

一方で、松山東雲女子大学では、2028年度からの男女共学化をはじめ、新たな改革が進められようとしています。これは単なる制度変更ではなく、建学の精神を大切に受け継ぎながら、時代の要請に応え、より多くの若者に選ばれる魅力ある大学へと進化

していくための大きな挑戦であり、新たなスタートであると考えています。

また、短期大学においても、引き続き女子教育の伝統を守りながら、地域に根差した教育を通じて、社会に貢献できる人材の育成に取り組んでいかれるものと期待しております。

社会が大きく変化する今だからこそ、知識や技術だけでなく、人を思いやる心や地域社会とのつながりを大切に、自ら考え行動できる人材を育成する本学の教育の価値は、ますます重要になるものと確信しています。

教育振興会といたしましても、学生の皆さんが充実した学生生活を送り、それぞれの夢や目標に向かって成長できるよう、また、地域に愛され、若い世代に選ばれる大学づくりが進められるよう、大学と連携しながら引き続き支援してまいります。

結びに、教職員の皆様の日頃のご尽力に敬意を表しますとともに、学生の皆さんのさらなる飛躍と、大学のますますの発展を心より祈念申し上げ、ご挨拶といたします。

松山東雲女子大学 松山東雲短期大学 学長 水代 仁



ご家族の皆様には日頃より松山東雲女子大学、松山東雲短期大学に対し温かいご理解とご支援を賜り心から御礼申し上げます。

先日、財務省は、大学における教育・研究の質を確保するため、2040年までに少なくとも私立大学の学校数を250校、学部定員にして18万人程度の縮減が必要であるという数値目標を公表しました。さらに、私立大学624校のうち、半数以上が定員割れしており、その教育の質に対して懸念を示しています。財務省の数値目標、そして定員割れ大学に対する見解には受け入れ難い側面もあるものの、大学経営が困難な局面を迎えており、将来的に大学が淘汰されるのは避けられない状況です。

このような中、松山東雲女子大学、松山東雲短期大学は、地域・社会で求められる人材育成を通して、将来にわたって必要とされ続ける存在を目指し、中期計画に沿った改革を進めております。その一環として、松山東雲女子大学の共学化と小学校教諭教職課程の設置、松山東雲短期大学の現代ビジネス学科の募集停止を決定いたしました。現代ビジネス学科については、最後の卒業生を送り出すまで、責任をもって教育の質を維持いたします。

この取り組みは、桑原キャンパスの教育リソースを最適化し、教育機能を高度化・専門化するためのものです。地域を支えるエッセンシャルワーカー、さらにはアドバンスト・エッセンシャルワーカーの養成を通し、持続可能な地域社会の実現に貢献できるよう努めてまいります。

最後に教育振興会会員の皆様のご健康とご多幸を祈念し、ご挨拶とさせていただきます。

2026年度 教育振興会総会について

2026年度総会が5月30日(土)に開催され、次の議題について審議、承認されました。

- (1) 2026年度役員の選出について
- (2) 2025年度事業報告及び決算について
- (3) 2026年度事業計画及び予算について

本年度事業計画及び決算に従いまして、学生の諸活動に対し側面より支援させていただきます。ご意見やご要望などがありましたら、教育振興会庶務までご連絡ください。



2026 年度 松山東雲女子大学・松山東雲短期大学教育振興会役員名簿

役 員		学 科 (専攻)・学 年	氏 名	学 内 教 職 員		氏 名	
役 員	会 長	子 ども 専 攻 3 年	松 尾 和 久	学 内 教 職 員	顧 問	水 代 仁	学 長
	副 会 長	地域イノベーション専攻 3 年	宇都宮 尚 美		参 与	河 原 理 (大短)	副 学 長
		食 物 栄 養 学 科 1 年	佐々木 光 里			鏡 原 崇 史 (大)	心 理 子 ども 学 科 長
	監 事	子 ども 専 攻 1 年	辰 巳 由 美			岡 田 恵 (短)	保 育 科 長
		保 育 科 2 年	中 西 美 樹			飯 尾 滋 明 (短)	現 代 ビジネス 学 科 長 代 行
	理 事	子 ども 専 攻 4 年	田 中 実 加			田 中 洋 子 (短)	食 物 栄 養 学 科 長
		心 理 福 祉 専 攻 4 年	山 本 美 穂 子			藤 田 美 穂	事 務 局 次 長
		子 ども 専 攻 2 年	木野内 美 和		庶 務	増 本 達 彦	
		保 育 科 1 年	上 田 聖 子			野 上 芳 伸	
		現 代 ビジネス 学 科 1 年	坂 口 利 枝		会 計	越 智 実 莉	
		食 物 栄 養 学 科 1 年	川 本 美 絵			中 矢 健 太	

2025 年度 教育振興会事業・決算報告

〈事業報告〉

1. 総 会	2025 年 5 月 24 日 (土)
2. 役 員 会	2025 年 5 月 24 日 (土) 2026 年 3 月 7 日 (土)
3. 事 業 内 容	(1) 学 生 活 動 費 ゼミ活動費 (アドバイザー費)、卒業記念パーティ補助
	(2) 特別強化指定クラブ補助 特別強化指定クラブ (バレーボール部、ソフトテニス部) への補助
	(3) 学生指導費 各執行部 (学生支援部等) においての学生指導、クラブや同好会顧問への謝礼等
	(4) 遠征費 各クラブの遠征会場への移動費、宿泊費等
	(5) 東雲祭費 野外ステージ (イベント構成費、音響費、設営費等) の補助
	(6) 新入生歓迎会費 ウェルカムセミナー費補助
	(7) 課外活動活性費 クラブや同好会の備品購入等
	(8) 宗教教育活動費 チャペルアワー講話集『黎明』の発刊
	(9) 慶弔費
	(10) 環境緑化整備費 学内の緑化整備のための苗木や園芸道具の購入等
	(11) 就職指導費 キャリアプログラム (面接サクセス講座、基礎力強化講座)、講師謝礼等
	(12) 図書館活性費 図書館の環境整備、図書館スタンプラリー景品代 (図書カード) 等
	(13) 危機管理対策費 アルコール消毒液の購入
	(14) 学生支援費 食に関する支援 (学食メニューの値引き)
	(15) 運営費 会議に伴う費用 (役員会・総会・送別会等)、教育振興会報告 Vol.18 作成等

〈決算報告〉 2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日まで

〔収入の部〕

単位：円

科 目	予 算 額	決 算 額	差引増減	備 考
前 年 度 繰 越 金	9,083,336	9,083,336	0	
会 費 収 入	7,475,000	7,306,000	169,000	
雑 収 入	4,100	16,430	△ 12,330	
合 計	16,562,436	16,405,766	156,670	

〔支出の部〕

単位：円

科 目	予 算 額	決 算 額	差引増減	備 考
学 生 活 動 費	994,500	957,241	37,259	
特別強化指定クラブ補助	500,000	500,000	0	
学 生 指 導 費	1,250,000	1,063,768	186,232	
遠 征 費	600,000	595,120	4,880	
東 雲 祭 費	1,200,000	1,200,000	0	
新入生歓迎会費	480,700	480,700	0	
課外活動活性費	400,000	50,000	350,000	
宗教教育活動費	150,000	83,400	66,600	
慶 弔 費	50,000	10,000	40,000	
環境緑化整備費	250,000	249,120	880	
就 職 指 導 費	750,000	750,000	0	
図 書 館 活 性 費	100,000	35,213	64,787	
危機管理対策費	50,000	9,322	40,678	
学 生 支 援 費	200,000	18,500	181,500	
運 営 費	499,800	259,684	240,116	
次 年 度 繰 越 金	9,087,436	10,143,698	△ 1,056,262	
合 計	16,562,436	16,405,766	156,670	

2026年度 教育振興会 予算書

[収入の部] 2026年4月1日～2027年3月31日まで

単位：円

科 目	2026年度予算	2025年度予算	差引増減	備 考
前 年 度 繰 越 金	10,143,698	9,083,336	1,060,362	
会 費 収 入	6,747,000	7,475,000	△ 728,000	13,000 円 / 人
雑 収 入	14,000	4,100	9,900	
合 計	16,904,698	16,562,436	342,262	

[支出の部] 2026年4月1日～2027年3月31日まで

単位：円

科 目	2026年度予算	2025年度予算	差引増減	備 考
学 生 活 動 費	875,500	994,500	△ 119,000	アドバイザー費 1,500 円 / 人 卒業パーティ補助 500 円 / 人
特別強化指定クラブ補助	450,000	500,000	△ 50,000	
学 生 指 導 費	1,140,000	1,250,000	△ 110,000	
遠 征 費	550,000	600,000	△ 50,000	
東 雲 祭 費	1,250,000	1,200,000	50,000	
新 入 生 歓 迎 会 費	469,200	480,700	△ 11,500	2,300 円 / 人
課 外 活 動 活 性 費	300,000	400,000	△ 100,000	
宗 教 教 育 活 動 費	100,000	150,000	△ 50,000	
慶 弔 費	40,000	50,000	△ 10,000	
環 境 緑 化 整 備 費	180,000	250,000	△ 70,000	
就 職 指 導 費	650,000	750,000	△ 100,000	
図 書 館 活 性 費	70,000	100,000	△ 30,000	
危 機 管 理 対 策 費	20,000	50,000	△ 30,000	
学 生 支 援 費	250,000	200,000	50,000	
運 営 費	400,000	499,800	△ 99,800	
次 年 度 繰 越 金	10,159,998	9,087,436	1,072,562	
合 計	16,904,698	16,562,436	342,262	

※ 予算（案）については変更となる場合があります。ご了承ください。

2026年度 行 事 予 定 表

日 時	行 事
4月2日㊦	入学式
4月3日㊤	オリエンテーション ～7日
4月8日㊦	前学期授業開始
4月10日㊤	ウェルカムセミナー
5月2日㊥	開学記念日
5月14日㊦	第1回清掃ボランティア
5月16日㊥	オープンキャンパス
5月26日㊦	前学期防災訓練
5月30日㊥	教育振興会総会・バイク講習会
6月2日㊦	二宮邦次郎賞授与式
6月5日㊤	放課後オープンキャンパス
6月18日㊦	放課後オープンキャンパス
6月25日㊦	第2回清掃ボランティア
7月4日㊥	オープンキャンパス
7月17日㊤	放課後オープンキャンパス
8月1日㊥	オープンキャンパス
8月6日㊦	集中講義 ～10日
8月12日㊦	一斉休業 ～14日
8月17日㊦	夏季休業 ～9/17
8月21日㊤	放課後オープンキャンパス
8月22日㊥	出張オープンキャンパス（学外）
9月5日㊥	オープンキャンパス
9月8日㊦	再試験
9月16日㊦	学園創立記念日

日 時	行 事
9月18日㊤	前学期卒業式
9月24日㊦	オリエンテーション
9月25日㊤	後学期授業開始
10月1日㊦	第3回清掃ボランティア
10月3日㊥	総合型選抜
10月24日㊥	総合型選抜
11月6日㊤	東雲祭準備
11月7日㊥	東雲祭 ～8日
11月9日㊦	東雲祭片付け・第4回清掃ボランティア
11月10日㊦	学園創立140周年記念式典
11月14日㊥	学校推薦型選抜等
11月19日㊦	後学期防災訓練
12月12日㊥	学校推薦型選抜等
12月18日㊤	クリスマス・オープンキャンパス
12月28日㊦	冬季休業 ～1/4
1月22日㊤	放課後オープンキャンパス
2月1日㊦	一般選抜等
2月4日㊦	集中講義 ～8日
2月18日㊦	一般選抜等
3月2日㊦	再試験
3月6日㊥	教育振興会役員会
3月9日㊦	社会人選抜
3月12日㊤	卒業式・卒業記念パーティー
3月20日㊥	オープンキャンパス

学生・キャリア支援部報告

学生・キャリア支援部長 安田 光良

学生支援報告

2026年度入学式は4月2日、チャペルにて挙行いたしました。清らかな聖歌隊の讃美に始まり、新入学生代表者から新たな学びに踏み出す決意が述べられました。多数の保護者、来賓の方々にご列席いただき、厳肅な雰囲気の中、無事に終えることができました。

入学式の後には、学生主体の団体であるLINK（リンク）による新入生歓迎プログラムが行われました。緊張を解く工夫を散りばめられ、新入生同士の交流が深まりました。クラブ・サークルのアピールタイムなどもあり、学生生活の楽しみを見つける機会となりました。

新入生を対象とした各学科専攻のウェルカムセミナーが4月10日に行われ、それぞれの特徴を生かして開催されました。

5月30日にはバイク講習会を実施しました。好天のもと約30名の学生が講習会に出席し、真剣に講話の聴講や乗車点検に取り組みました。今後も事故のない安全な学生生活を目指し、交通ルールに対する意識の徹底を図ります。

クラブ・サークル活動では、バレーボール部を筆頭にインカレなどの様々な大会に参加し活躍をしています。クラブ・サークル活動への加入促進を図り、学生の主体的な活動を支援してまいります。

学生会活動では、11月7日～8日に開催を予定しています東雲祭（学園祭）に向けて活動を始めています。今年度の東雲祭は「咲～つながる心、広がる笑顔～」というテーマで本学の魅力を表現しつつ、地域の皆様にも楽しんでいただけるような企画運営に努めて

いきます。

また例年通り、防犯、労働トラブル、デートDV、カルト宗教、女性のからだに関する講話といった安全な学生生活を送るための各種プログラムをチャペルアワーの後に実施しています。保健室やカウンセリングルームと連携した学生の心身の健康を守る活動も引き続き努めていきます。大学生協の利便性を高め、安定した経営状況に移行できる取り組みも実施していきます。

来たる28年度からの女子大共学化に弾みをつけられるよう、学生生活に安心と楽しみを感じられる大学づくりを進めてまいります。



<https://voice.shinonome.ac.jp/>

保健室からのお知らせ

「定期健康診断」について

2026年度定期健康診断を、4月に実施しました。結果につきましては、アドバイザー教員より学生さんにお渡ししています。再検査が必要な場合は医療機関への受診を案内しています。

「からだの相談日」について

年に2回、婦人科医師（女医）、年に4回、助産師による「からだの相談日」を設けています。変化しやすい女性の身体について、気軽に、そして安心して相談できる場となるよう、心がけております。

季節のお知らせ

・熱中症に気を付けましょう！

熱中症を予防するためには、熱中症警戒アラートを活用し、場面に応じた対策を取りましょう。エアコンや扇風機を使って温度・湿度を保ちましょう。室外では日傘や帽子を使用し、吸湿性・速乾性のある衣服を着用し、暑さを避ける工夫をしましょう。喉が渇かなくてもこまめに水分・塩分・スポーツドリンクなどを補給しましょう。

カウンセリングルームからのお知らせ

カウンセリングルームでは、悩みや困りごとに直面した学生さんのために、カウンセラー（公認心理師・臨床心理士・精神保健福祉士）による心理カウンセリングを行っています。また、学内で少一人になりたい時、一息つきたい時に休憩できるフリースペースも提供しています。

その他の支援

・「心の相談日」について

年4回、心療内科医に相談できる日を設けています。相談日の約1ヵ月前に、全学生にメールでお知らせをしています。また、学生用ホームページからも、日時の確認が可能です。

・「カウンセリングルームだより」について

カウンセリングルームの紹介や、心に関する情報を掲載しています。学内での掲示および学生用ホームページから閲覧が可能です。

・ワークショップ

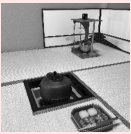
学生向けに、心理教育やリラクセーションを目的としたワークショップを実施しています。2025年度は、前期に「ハギレでリースをつくる会」、後期に「ハンドメイドを楽しむ会（ビーズアクセサリおよびリース作成）」を実施しました。2026年度は、前期に「ビーズアクセサリを作る会」を実施し、好評だったため、後期もハンドメイド関連のワークショップを実施予定です。

2025 年度クラブ活動報告

2025 年度も、ご支援・サポートありがとうございました。
クラブの活動状況や試合結果を報告いたします。

2025 年度 クラブ等対外活動実績一覧表

クラブ名	月 日	大 会 ・ 発 表 会 等	場 所
バレーボール	5.10～11	第54回四国大学バレーボール春季リーグ戦大会 結果：優勝	徳島県
	5.23～27	第69回中四国学生バレーボール選手権大会 結果：ベスト8	岡山県
	6.26～27	第51回西日本バレーボール大学女子選手権大会 結果：決勝トーナメント2回戦敗退	広島県
	7.6	HIMEカップビーチバレー 7月大会 結果：決勝トーナメント3位、4チーム5位	愛媛県
	7.12	ビーチバレージャパンカレッジ2025四国予選 結果：個人戦：優勝（鏡・受川）準優勝（上谷・丹）	高知県
	7.24	第7回全日本ビーチバレーボールU-23選抜優勝大会 結果：予選敗退	香川県
	8.4	アクティオ杯第37回全日本ビーチバレーボール大学選手権大会 結果：ベスト8（鏡・受川）1回戦敗退（上谷・丹）	神奈川県
	9.6	皇后杯全日本バレーボール四国ラウンド 結果：3位	香川県
	10.25～26	第61回四国大学バレーボール秋季リーグ戦 結果：優勝	愛媛県
	11.15～26	東京2025デフリンピックバレーボール女子 日本代表として出場（心理福祉3年 栗林 愛美）結果：金メダル獲得	東京都
	12.1	ミキプルーンスーパーカレッジバレー 2025 結果：1回戦敗退	東京都
	12.26～28	令和7年度西日本大学バレーボール学連女子選抜対抗戦 結果：7位	佐賀県
	2.23	愛媛県6人制バレーボール総合選手権大会 結果：優勝	愛媛県
	3.23～25	西日本学連スプリングキャンプ（九州ラウンド） 結果：11大学参加 24ゲーム 5勝19敗	宮崎県
	3.28	強化練習会	愛媛県
弓 道	4.20	令和7年度愛媛県弓道連盟 第1回地方審査会	愛媛県
	10.19	令和7年度愛媛県弓道連盟 第3回地方審査会	愛媛県
柔 道	4.27	愛媛県ジュニア柔道体重別選手権大会 結果：上田1回戦敗退 木村1回戦敗退 高橋78キロ級準優勝	愛媛県
	5.17	中四国学生柔道優勝大会 結果：3人制2位 6/28全日本柔道優勝大会に出場	岡山県
	6.28	全日本柔道優勝大会 結果：1回戦敗退	東京都

柔 道	10.11	えひめ女子柔道交流会		愛媛県
	10.12	第56回愛媛県柔道大会 結果：団体戦3位		愛媛県
	12.7	第25回あいテレビ杯愛媛県女子柔道体重別選手権大会 結果：木村：2回戦敗退 上田：2回戦敗退 高橋：2回戦敗退		愛媛県
	12.12	全日本学生柔道形競技大会 結果：奨励賞		映像で参加
	12.20	女子柔道交流会		愛媛県
	2.1	第53回愛媛県柔道選手権大会 結果：木村：2回戦敗退 上田：2回戦敗退 高橋：2回戦敗退		愛媛県
ソ フ ト テ ニ ス	4.6	令和7年度愛媛県春季ソフトテニス選手権大会 結果：予選リーグ敗退		愛媛県
	4.13	天教園オープン県大会 結果：優勝（藤本・他団体） 準優勝（仁田・高野）		愛媛県
	4.25～27	四国学生ソフトテニス選手権大会・四国学生ソフトテニスシングルス選手権大会 結果：シングルス：1回戦敗退（小寺・藤本） 2回戦敗退（仁田・高野） 団体：1回戦敗退 個人：1回戦敗退		徳島県
	4.20	2級ジュニア審判員検定会		愛媛県
	11.21～24	第72回九州・中国・四国三地区学生ソフトテニス選手権大会 団体戦：1回戦敗退 個人戦：2回戦敗退		山口県
バドミントン	6.20～22	第75回四国地区大学総合体育大会 結果：団体戦：1回戦敗退 個人戦：2回戦敗退		徳島県
邦 楽	10.13	第148回芙蓉会演奏会		愛媛県
	1.25	第33回三曲公開講座 野村祐子講習会		愛媛県
少 林 寺 拳 法	5.25	少林寺拳法全国大会愛媛県予選大会 結果：優勝（1チーム中1位）		愛媛県
	6.28	第60回中四国地区少林寺拳法大会 結果：入賞なし		広島県
	7.5	第75回四国地区大学総合体育大会 結果：茶帯単独演武2位（大塚） 組演武白緑帯1位（宇都宮・河野）		香川県
	7.13	第56回少林寺拳法愛媛県大会 結果：団体戦：4チーム中3位 個人戦：優勝		愛媛県
	11.15～16	2025年少林寺拳法全国大会 結果：予選敗退（予選15組中13位）		神奈川県
	11.23	第38回少林寺拳法松山ブロック大会 結果：5組中1位 最優秀賞		愛媛県
	12.6	第15回少林寺拳法中四国学生冬季大会 結果：2チーム中1位（大塚・愛媛大学学生）		愛媛県
し の の め バルーンアート	6.15	くわばら来てみん祭（桑原まちづくり協議会主催）		愛媛県
茶 道	6.15	くわばら来てみん祭（桑原まちづくり協議会主催）		愛媛県
ポ ッ チ ャ	11.1	愛媛スポーツ・レクリエーション祭2025 結果：団体戦予選敗退		愛媛県

キャリア支援報告

本学では、就職活動だけでなく、入学から卒業後まで見据えたキャリア支援を行っています。キャリア支援は単に就職先を決めるためのものではなく、大学での学びを通して、自ら考え、行動し、自分らしい人生を切り拓く力を育むことが目的です。学生一人ひとりが自分らしい進路を見つけ、社会で活躍できる力を身につけられるよう、成長段階に応じたさまざまなプログラムを用意しています。

さらに、卒業後も転職や再就職、キャリアアップを目指す卒業生からの相談に応じるなど社会に出てからも気軽に相談できる「母校」として、卒業生とのつながりを大切にしています。

本学はこれからも、学生一人ひとりの可能性を大切にし、ご家族の皆様と連携しながら、入学から卒業後まで切れ目のない支援を続けてまいります。

《1. 在学生向けキャリア支援プログラム》

【万全の個別サポート】

自己分析から応募書類の添削、面接対策、進路や就職活動に関する悩みなどそれぞれの目標や希望にあわせた個別サポートを実施しています。

また、キャリア支援課だけでなく各学科・専攻、ハローワーク、ジョブカフェ愛 work、地域企業や自治体等と連携し納得のいく進路実現まで伴走して支援します。

【公務員試験対策講座等の開講】

本学では、公務員に興味のある学生を対象とした公務員ガイダンスや、受験希望者を対象とした様々な対策講座を実施しています。一例としては、外部講師による公務員講座、夏休みと春休みに学内で実施している公務員試験対策講座、公務員に内定した先輩方との座談会、グループディスカッション対策講座等、1年を通して開催しています。また、数学の基礎力アップを目標に「使える！基礎計算マストレッシン」も開講しています。

【インターンシップ（大学コンソーシアムえひめインターンシップ）】

愛媛県内5大学が共同で実施している大学コンソーシアムえひめインターンシップに参画し、学生の職場体験の充実を図っています。今年度（2026年）は、19名の希望者がエントリーし、8～9月の研修を経て、10月に報告会を行う予定です。

【進学・編入学支援】

女子大学では大学院進学、短期大学では3年次編入学のサポートを中心に個々の進学希望に応じた支援を行っております。

《2. 卒業生向けキャリア支援プログラム》

【しのめ人財バンク】

卒業時もしくは卒業後、メールアドレスを登録すると、希望に合わせて求人情報が届くなど、在学時と変わらない就職に関する情報提供の場となっています。

《3. 地域におけるキャリア支援プログラム》

【しのめプラス（社会人講座）】

「しのめプラス」は、本学の教育機能を広く地域社会に開放した生涯学習のための講座です。本学の在学生・卒業生の学び直し、学び直しを支援する講座もあります。講師には、本学の教職員をはじめ、非常勤講師、退職教職員、しのめ人財バンクに登録された卒業生をお迎えし、母校との繋がりが感じられるものとなっております。

《4. 高い就職率を誇る》

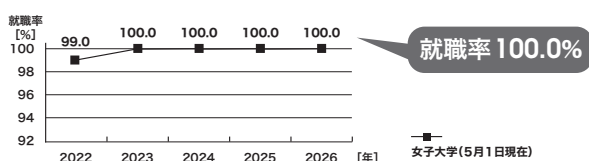
本学の就職率は、女子大学、短期大学ともに高い就職率を誇っております。今年度も学生一人ひとりと向き合い、きめ細やかな支援を提供していきたいと考えております。

卒業生の進路

地元を中心に、高い就職率を誇っております。

■ 女子大学（2026年3月卒業生）

【就職データ】

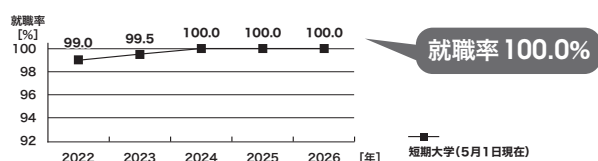


【主な進学先(過去5年)】

愛媛大学大学院、大阪大学大学院、鳴門教育大学大学院、東京福祉大学大学院など

■ 短期大学（2026年3月卒業生）

【就職データ】



【主な進学先(過去5年)】

松山東雲女子大学、愛媛大学、高知大学、松山大学、中国学園大学、徳島文理大学など
29大学 88学科・専攻から編入学推薦の指定を受けています。

※2025年度就職先・進学先一覧については、本学ホームページ「就職率・就職先・進学先一覧」をご覧ください。



※学科・専攻別の卒業後の進路については、本学ホームページ「学部・学科」から選択しご覧ください。



～キャリア支援部で実施しているプログラムを一部ご紹介します～

就 職 ガ イ ダ ンス

就職ガイダンスは、就職活動が早期化する傾向の中で、入学直後から自己理解を深め就職意識を育みます。実施予定の就職ガイダンスのスケジュールは、学生用HP、配布資料や掲示でお知らせしています。

◆自己分析



就職情報サイトを用いて性格・適性検査を実施し、自分のやりたいことや適職を考えるきっかけとしています。

◆OGガイダンス



本学を卒業して社会で活躍する卒業生をお招きし、業務内容や仕事のやりがいなどお聞きします。

◆個別相談



一人ひとりの希望を、対話の中から引き出します。進路相談や面接練習、履歴書・エントリーシートの添削を個別で行います。

キャリアプログラム

一部のプログラムを除き、無料で受講できます。業界・しごと研究、インターンシップ、公務員ガイダンス、基礎力強化講座（数学）、ゼミツアーなど、充実したプログラムできめ細かくサポートしています。

◆公務員ガイダンス



公務員を目指す学生に向けて、公務員の仕事内容ややりがいを知るためのガイダンスを行います。

◆グループディスカッション対策講座



実際に模擬ディスカッションを体験し、実践的なアドバイスで、本番で自信を持って話せる力を養います。

◆面接サクセス講座



面接までの準備、マナー、心構えなど、内定を勝ち取るためのノウハウを実践も交えながら少人数で詳しく学びます。

◆筆記試験対策講座



就職試験で行われているSPIなどの筆記試験について、問題の特徴や対策方法を分かりやすく説明します。

ゼミツアー



ゼミ単位で、キャリア支援課の活用方法を説明するオリエンテーションです。時期によって、ゼミツアーの中で個別相談を行うこともあります。

学内合同企業説明会



大学に企業様をお招きして、合同企業説明会を開催しています。就職活動中の学生はもちろん、低学年も参加しています。

教 務 部 報 告

後学期〔ご家族・保証人懇談〕のご案内

▶懇談開催期間

(前学期)

9月3日(木)～18日(金)

(後学期)

2月25日(木)～3月11日(木)

8月下旬、2月中旬頃にUNIPAにてご案内します。アドバイザーとの懇談のご希望がありましたら、ぜひお申し込みください。ご不明な点がありましたら、教務課までお問い合わせください。

単位互換制度について

他大学で履修した授業科目を、本学の単位として認定することができます。

▶愛媛大学

愛媛大学の定めた科目を、1年間8単位まで履修することができます。取得した単位は、自由単位となります。

▶松山短期大学

松山短期大学の定めた科目を、1学期間4単位まで履修することができます。1単位6,500円の授業料が必要です。

▶放送大学

本学の開講科目以外のすべての科目を在学期間中、大学は32単位まで、短大は8単位まで履修することができます。1単位6,000円の授業料が必要です。

資格取得等奨励金について

資格取得を奨励するため、日商PC検定や社会福祉士国家試験などの資格試験等に合格または優秀な成績を修めた学生に対して奨励金(受験料相当額)を支給しています。

対象となる資格や級、申請方法等の詳細については、教務課にお問い合わせください。

教務部長 森 日出樹

教務部は学生の教育・学修に関連する業務を統括・管理する部署です。学生が教育課程を滞りなく履修できるよう、授業運営の円滑化、学習環境の整備等に日々取り組んでいます。

本学では全学科・専攻に開講されている「共通カリキュラム」と、各学科・専攻における専門的学びを支えるための「専門教育科目」が設置されており、これらの科目のなかから、学位取得はもとより、資格取得、就職、進学などの目標に向けて、学生一人ひとりが自ら履修計画を立て、短期大学では2年間、大学では4年間の学びを進めていくことになります。

さて、今年度より、新たな学務システム「UNIVERSAL PASSPORT」(略称:「UNIPA

(ユニパ)」を導入しました。時間割・履修登録・休講情報・出欠状況・授業の課題・成績評価・教員や大学からの連絡などを、学生・教職員がオンラインで確認でき、提出等の手続きができるポータルシステムです。また、学生自身が学びを振り返り、今後の学習計画を立てる学修ポートフォリオの作成も同システム上で可能になります。こうしたシステムの導入により、授業運営の効率化や学修成果の可視化を一層図り、これまで以上にきめ細かな学修支援体制の構築を目指しています。

学生一人ひとりがよりよい学生生活を送れるよう、教務部スタッフ一同、業務に携わって参ります。皆さまの更なるご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



社会福祉専攻「社会福祉士国家試験対策講座」の様子



保育科「保育カリキュラム論」の様子

入 試 部 報 告

2026 年度オープン キャンパス情報

今年度のオープンキャンパスは5月から開催し、多くの高校生・保護者の方に参加していただいています。

また、学生主体のオープンキャンパスをめざし、昨年度より新たに「東雲キャンパスリンク」を立ち上げ、参加者同士の交流を深める「リンクプログラム」も実施中です。

今後も以下の日程で開催します。詳しくは本学ホームページをご覧ください。

【高校生・保護者・社会人対象】

- 10月13日(火)～16日(金) 個別相談week
- 11月7日(土)・8日(日) 大学祭(東雲祭)
★入試に関する個別相談ブースあり
- 12月18日(金) クリスマス・オープンキャンパス
- 1月22日(金) 放課後オープンキャンパス
- 3月20日(土) 春のオープンキャンパス

【社会人対象】

- 2月5日(金)～12日(金)
社会人オープンキャンパスweek

▶お問い合わせは

入試課：0120-874044【フリーダイヤル】



入試部長 森本 千恵

学生募集につきましては、日頃よりご理解、ご協力を賜りまして深く感謝申し上げます。

私立大学における学生の定員確保は全国的に益々厳しい状況にある中、本学では地域に必要とされる大学を目指して様々な改革を進めております。その中で 2028 年度より大学が大きく変わる事を受けて短期大学のあり方を改めて見直し、2026 年度より現代ビジネス学科の学生募集を停止しました。在学生については、学びはもちろん、就職等の進路までこれまで同様丁寧にサポートをしていきます。その他、入試部では入試制度の改革、オープンキャンパスや SNS での情報発信、高校との連携強化などを進めておりますが、近年、高校での学びも多様化していることを受け、総合型選抜では「地域活動型」を「自己アピール型」に組み込み、新たに「課題設定型」を追加しました。また、短期大学では、2年間の学費で、3年間で資格を取得して卒業する

長期履修制度「3年制コース」を周知することで、この制度を利用した入学者数が増加し、その傾向は今後も続きそうです。さらに、在学生が主体的に活動する学生組織である「東雲キャンパスリンク」がオープンキャンパスでのプログラム運営に本格的に加わり、これまで以上に本学の魅力を発信しています。昨年度同様、8月には「出張オープンキャンパス」として東予地区、南予地区で個別相談を行う予定です。松山へ足が向きにくい地域の高校生に対して、丁寧に説明することにより不安を払拭し、本学への受験を決定してくれることを期待しています。

定員確保を目標に、本学へ入学した学生さん達に「東雲に進学して良かった」と思ってもらえるよう、入試部だけでなく全学が一丸となって学生募集に努めて参りますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

【松山東雲女子大学 編入学支援奨励金】

松山東雲短期大学から松山東雲女子大学へ編入学を希望する方に対して、学修奨励を目的とした奨励金制度があります。

《対 象 者》 ①と②いずれにも該当する者。

- ① 松山東雲短期大学を卒業見込みまたは卒業した者。ただし、卒業見込みの者で、スポーツ特待生および社会人学納金ユニット制度適用者は除く。
- ② 2年次前学期の累積 GPA の順位が在学する学科の2分の1以上。卒業した者は、卒業時の累積 GPA を基準とする。

《採用人数》 10 名

《待 遇》 年額 25 万円

《支給期間》 最長2年間とする。年次審査あり。

【2027 年度入学生対象 本学独自の奨励金制度】

夢を叶えるために意欲をもって学ぶ学生をサポートするため、様々な奨励金を準備しています。詳細は本学ホームページをご覧ください。

◆しのめ姉妹奨励金

対象：2027 年3月卒業見込みの高校生で、本学に姉（または妹）が在学もしくは本学を卒業している者。同時に姉妹が入学する場合は、どちらか片方が対象。

待遇：入学時に 20 万円

【社会人学生募集】

現在 20 代から 50 代の社会人の方が、資格取得やキャリアチェンジをめざして正規学生として学んでいます。

社会人入学者には、学納金の特別支援制度「学納金ユニット制度」を用意しており、本制度を適用すると、学費が一般学生の7割程度になります。また、松山東雲学園同窓生の方には入学後、入学金相当額を奨励金として支給します。詳しくは、入試課までお問い合わせください。



社会人入学の
詳細はこちら

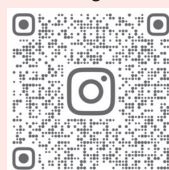
SNSで大学の様子を発信中！

[各学科・専攻 SNS]

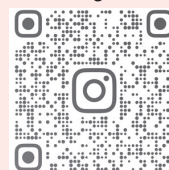
子ども専攻
Instagram



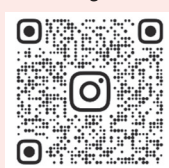
社会福祉専攻
Instagram



地域イノベーション専攻
Instagram



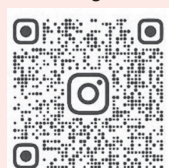
保育科
Instagram



現代ビジネス学科
Instagram



食物栄養学科
Instagram



[総合公式 SNS]

Instagram



You Tube



LINE



フォローしてね♪



キリスト教センター報告

キリスト教センター長 蔵前 知美

日頃より温かいご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

キリスト教センターは、司会・聖歌隊・奏楽などを学生奉仕者とともに担い、心を込めてチャペル・アワーを運営しています。

2025年度は、旧約聖書・申命記10章「主は人を偏り見ず、寄留者を愛して食物と衣服を与えられる。あなたたちは寄留者を愛しなさい。あなたたちもエジプトの国で寄留者であった。」より、「生き辛さを共に乗り越えて」を年間テーマとして掲げ、計22回にわたるチャペル・アワーを守ることができました。

音楽チャペルは、戦後80年・国連創設80年の節目にあわせ、“Walk Together in Hope for Peace, Love without Borders”をテーマに開催いたしました。学生・教職員に加え、認定こども園の園児や保護者の皆さまにもご参加いただき、平和を祈りつつ声を合わせる、恵み豊かなひとときとなりました。平和学習チャペルでは、愛媛県原爆被害者の会副会長・田中英子様をお招きし、広島での被爆体験を伺う中で、平和への祈りをいっそう深める機会も与えられました。

今後とも、変わらぬご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

チャペル・アワーについて

チャペル・アワーは、毎週火曜日（設定期間内）午前9時からチャペルで実施されています。学生と教職員が集い、聖書の言葉に静かに耳を傾け、祈りをささげるひとときです。この時間は、さまざまな人と出会う有意義な学びと交わりの場となっています。

創立 140 周年記念式典のお知らせ

2026 年松山東雲学園は創立 140 周年を迎えます。

11 月 10 日(火)に 140 周年記念礼拝と記念講演会を行います。記念礼拝には中学・高等学校の生徒も参加し、盛大に式典を挙行いたします。講演会では松山東雲高校出身の小説家、宇佐美まこと氏をお迎えいたします。参加をご希望の方は、右記の QR コードより専用フォームにアクセスし、10 月 23 日(金)までにお申し込みください。

プロフィール：宇佐美まこと

愛媛県松山市出身。松山東雲高等学校、松山商科大学(現松山大学)人文学部卒業。2007 年に『るんにの子供』でデビュー。第 70 回日本推理作家協会賞の「長編および連作短編集部門」を受賞した、ミステリー小説『愚者の毒』をはじめ、著作多数。

140 周年記念講演会

日時：2026 年 11 月 10 日(火)

10:20～11:40(予定)

場所：桑原キャンパス内チャペル

講師：宇佐美まこと 氏

入場：無料

申込専用フォーム

<https://forms.gle/PGAA2a8SBWtD2u729>



創立 140 周年記念事業寄付金をお願い

本事業は、未来を担う子どもたちの教育環境向上と地域社会への豊かな貢献を最大の目的とするものです。皆様におかれましては、何卒この趣旨をご理解いただき、創立 140 周年記念事業への温かいご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

◆寄付事業の目的

第 1 優先：中学・高校 体育館改修

1980 年落成の体育館は、授業や部活動だけでなく避難所など地域防災の重要拠点でもあります。新体操部は五輪選手、バレーボール部は全国大会出場実績を誇ります。

- 体育館の空調設備完全整備(熱中症対策)
- 安全性の高いスポーツシート床材への改修
- 防災避難所としての機能強化

第 2 優先：大学の共学化・教育環境充実

松山東雲女子大学では、2028 年度より「小学校教諭教職課程」の設置を計画しております。これに伴い、キャンパスのさらなる活性化を目指します。

- 2028 年度の男女共学化
- 共学のためのキャンパス環境整備
- 地域社会の未来を担う優秀な教育人材の育成

◆ご寄付の詳細につきましては、学園ホームページをご確認ください。

公開講演会のご案内 「見えない世界で見えてきたこと」

愛媛銀行寄付講座の授業「現代社会とライフデザイン」の一環として、公開講演会を開催します。(入場無料)

◆ブラインドコミュニケーション石井健介氏講演会

テーマ：「見えない世界で見えてきたこと」

日 時：2026 年 11 月 25 日(水)

18:00～19:00

場 所：松山東雲女子大学・短期大学

申込方法：フォームよりお申込ください。

申込締切：2026 年 11 月 18 日(水)

フォーム URL：https://docs.google.com/forms/d/1t3ZwNTfAsA3g48ZigETepdvEUQMXJb9Xfo5jW1oKqGY/viewform?edit_requested=true

◆講演者プロフィール

以下の URL よりご確認ください。

<https://kensukeishii.com/>



第 13 回全国高等学校ビブリオバトル愛媛県大会 2026のご案内

ビブリオバトルは、お気に入りの本を持ち寄り、その本の魅力を紹介する知的書評合戦です。いわば、「推し本の熱きプレゼンバトル」。2027 年 2 月の「決勝大会」への出場権をかけた愛媛県大会を共催します。新しい本を知りたい、高校生の今を知りたいという方、ぜひお越しください。



日時：2026 年 10 月 18 日(日)

13:00～17:00(予定)(受付は 12:00～)

場所：松山東雲女子大学・短期大学(松山市桑原 3-2-1)

A 館 2 F

主催：媛の国ビブリオバトル実行委員会

(事務局 松山東雲女子大学 西村研究室内)

共催：松山東雲女子大学・松山東雲短期大学、活字文化推進会議

後援：読売新聞社、愛媛県教育委員会(予定)ほか

東雲祭のご案内 『咲～つながる心、広がる笑顔～』

日 時：2026 年 11 月 7 日(土)・8 日(日)

場 所：桑原キャンパス

学生会が中心となって、イベント・ステージ企画を検討しています。東雲祭についての詳細は決定次第、本学ホームページにてご案内いたします。

『しののめ人財バンク』について

卒業生および旧教職員に対し、再就職や学び直しなど生涯を通じた活躍支援を行うとともに、卒業生および退職教職員の知的・人的資源を活かして、本学および地域社会の様々な活動に寄与することを目的として『しののめ人財バンク』を 2017 年度に設置しました。詳しい内容は本学ホームページに掲載しています。

社会連携（産官学連携・地域連携）

本学では、以下のような連携活動を通して本学の教育発展、また地域社会に貢献できる活動を推進しています。

【2025 年度実績】

- 寄付講座 現代を生きる～平和について考える～（公開講演会）講演テーマ「戦時中の若い女性たちは“おしゃれ”をどう考えていたのか」アニメーション映画「この世界の片隅に」監督片渕須直（かたぶちすなお）氏（愛媛銀行）
- 町探検（松山市立桑原小学校）
- 愛南町まちの魅力発見・創作プロジェクトとして「愛南マラニック～食と海と太陽と～ 2025 への参画」「愛南町の特産品を使ったメニュー（鯛出汁のガスパチヨ）の開発（食物栄養学科）」「バロック真珠商品化プロジェクトによる装飾品（ラペルピン）の制作（地域イノベーション）」（愛南町）
- 子ども専攻による地域の子どもたちと交流する「子どもキャラバン」の企画運営（幼稚園、保育所等）
- 保育科による愛媛 FC ホームゲーム託児ボランティア（株式会社愛媛 FC）
- 保育科による桑原中央通りフリーマーケットでの子ども向けイベントブースの出店（桑原まちづくり協議会）
- 松山市総合コミュニティセンター（こども館）で松山市文化・スポーツ振興財団主催の「エコバッグ染め体験」
- 松山市総合コミュニティセンター（こども館）で松山市文化・スポーツ振興財団主催の「子どもとの工作等の遊び体験」
- 松山市総合コミュニティセンター（こども館）で松山市文化・スポーツ振興財団主催の「子どもキャラバン」
- 坊っちゃんスタジアムスポーツ SportsFloor 1 で松山市文化・スポーツ振興財団主催の未就学児の「こども運動教室」
- 保育科による「くわばら来てみん祭」参加（桑原まちづくり協議会）
- しのめベジガールによる愛媛県がすすめる「愛（え）顔（が）おの E（え）-IYO（いよう）プロジェクト」の一環として 2017 年に活動開始
- しのめベジガールによるクック・チャム四国と連携した「瀬戸内海ダイエット」をテーマとする惣菜開発、愛媛県産はだか麦を活用した商品開発
- しのめベジガールによるパイ専門店 Tsutsumi との共同商品開発
- しのめベジガールによるトレードマークである野菜の帽子を着用し、県産農産物の魅力発信や食育活動を実施
- しのめベジガールによる東温市健康フォーラムでのスムージー提供
- しのめ魚魚とガールによる「えひめ愛ある食の市」において愛媛県産「戸島ぶり」を使用した「戸島ぶりの照り焼き丼」を提供し、県産水産物の魅力発信と魚食普及活動を実施
- 宅配サービス「楽らく食材セット」の共同開発に参画し、子育て世帯向けミールキット 8 種類の企画・試作（コープえひめ）
- 愛媛県産「伊予いも豚」と「河内晩柑」を使用した共同開発惣菜「カンキツ香る！さっぱりトンちゃん」を開発・販売（スーパー ABC ㈱フジマート四国）

図書館利用について

学術・文化にかかわる学習・調査及び研究を目的とする 16 歳以上であれば図書館をご利用できます。

＊ご利用時間は 8:50～17:00 までです。

＊貸出冊数は 5 冊まで、貸出期間は 14 日です。

図書館利用に際しては、本学図書館発行の「図書館利用証」が必要です。初めて利用される方は、「身分証明書（運転免許証や保険証など）」をご持参のうえ、図書館カウンターにて、「図書館利用証」の発行を受けてください。



お知らせ

図書館企画展示予定

- ＊学生生活応援図書 2026
- ＊レポート・論文・記録を書くのに役立つ本
- ＊2025 年度貸出ランキング上位の本
- ＊文学賞話題賞を受賞した本
- ＊クリスマスを楽しむ本
- ＊心と体を軽やかに健やかに整える習慣
- ＊松山しのめ認定こども園からのおすすめ絵本（春・夏・秋・クリスマス・冬）
- ＊絵本好き学生と図書館職員のおすすめ絵本
- ＊ミニ展示：わたしのからだ対話してみない？
カウンセリングルームとのコラボ展示

ぜひご利用ください

■しのめプラス（社会人講座）

「しのめプラス」（社会人講座）は、在学生や卒業生、地域の皆様に「学び直し」「学び直し」としての正課外学習や生涯学習を支援する講座です。18 歳以上の方を対象としており、2026 年度前学期は 22 講座開講し、248 名の方が受講されました。2026 年度後学期は、10 月開講予定です。詳しくは、チラシまたは本学ホームページをご覧ください。



■子育て支援 しなのめ広場「たんぽぽ」

松山市地域子育て支援拠点事業として、子育て中の親子（概ね 0 歳から 3 歳までの未就学児とその保護者）が集う広場です。



ご利用にあたっては本学ホームページをご覧ください。

■チャペルでの挙式

本学の卒業生が対象です。





ACCREDITED
2016

